

## 研修参加報告書

東京電機大学での情報	
学部／研究科	システムデザイン工学部
学科・学系／専攻	情報システム工学科
研修期間	2020年 2月 22日 ～ 2020年 3月 19日

研修先情報	
大学・機関名	クイーンズランド工科大学
国名	オーストラリア

研修に参加したきっかけ	
<p>私は研究のために英語力を身につけなければならないと考えていました。英語力を身につけるにはどうすればよいのかと考えていたら、UNIPA でこの研修の存在を知りました。研修内容を見てみると英語力を身につけることができそうだったので、この研修に参加しようと思いました。</p>	

研修参加の目的	
<p>私は研究のためにこの研修に参加しました。研究を行うには論文を読み込まなければいけません。しかし、論文は日本語で書かれた論文を読み込むだけでなく、英語で書かれた論文も読み込まなければなりません。英語で書かれた論文を読むための英語力を身につけるためにこの研修に参加しました。</p>	

研修内容（できるだけ詳しく記入してください）	
<p>研修内容は4技能を身につけるためのカリキュラムでした。授業は基本的に教科書に沿って授業を行っていきました。しかし、日本の授業と異なるのは、ディスカッションを授業中に何度も行うことです。授業を受け身で受けるのではなく、積極的に発言をしなければなりません。また、ボキャブラリと文法の問題を解くことが宿題としてされました。週に一回 English e-Reader の中から自分の読んだ本の内容の説明をする課題がありました。毎週月曜日と火曜日にはテストがありました。</p>	

研修を通して得たもの	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・積極的に英語を話そうとするメンタル</li> <li>・(異文化に触れたことで) 多様な考え</li> <li>・英語を勉強するモチベーション</li> </ul>	

今後の学習計画	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・多読を行う</li> <li>・技術英語の勉強を行い論文を読み込めるようにする</li> </ul>	

・英会話の勉強を行う

プログラムに関する要望等あれば（研修時期・内容等）

以上

## 研修参加報告書

記入日：2021年 3月 19日

東京電機大学での情報	
学部／研究科	未来科学部
学科・学系／専攻	建築学科
研修期間	2021年2月22日～2021年3月19日

研修先情報	
大学・機関名	クイーンズランド工科大学
国名	オーストラリア

研修に参加したきっかけ	
留学に興味があり、現地の留学生と一緒に、同じカリキュラムを受講できることに魅力を感じたため。コロナによって、オンラインで参加するという選択が可能になったから。	

研修参加の目的	
ライティングとスピーキングの向上。IELTS のライティングの添削依頼。	

研修内容（できるだけ詳しく記入してください）	
文法（現在完了,現在完了進行形,名詞句,名詞節,副詞節,形容詞節,that 節,使役動詞）	
リスニング（2回聴く、TED8分、CM1分など短めなリスニングが主）	
ライティング（Eメール、100字以内の文章、15分作文）	
リーディング（10冊程度の本の中から自分の好きな本を読み、他の人に説明する）	
スピーキング（1分録音し提出、クラスメートとグループディスカッション、スピーチ）	
文法問題作成（EAP2では金曜に今週習った文法を班で発表し、関連問題を出題した）	

研修を通して得たもの	
文法（現在完了形や名詞節の復習が出来たこと。名詞句を作る練習は為になった。）	
スピーキング（質問する時に使える表現。相手への相づち。2分話す練習）	
リーディング（自分の専門分野の英語の記事を読む習慣。文法事項を自力で確認する力）	
ライティング（メールの書き方、具体的に書く練習、トピックセンテンスの作り方。）	
発音（RとLの違い。感情表現とアクセント。）	

今後の学習計画	
5月に学内 TOEIC を受験する。大学図書館で借りた TOEIC の教材を使い、読むスピードを上げる。Podcast、YouTube、VOA、CNN student news、TED などを利用し、リスニング力を維持する。自分の専門科目の記事を英語で普段から読む。ライティングは、今まで通り学習サポートセンターで添削をお願いする。スピーキングは、メディアセンターで開催される英語のイベントに参加する。また、自分の音声を録音し確認する。	

プログラムに関する要望等あれば（研修時期・内容等）

他の参加者は、5週間の General English を初日から受講しているが、今回電機大の生徒は4週間で、一週間遅れて参加している状況の説明が講座日初日までなかったことで事前に連絡があると良かった。結果として、質問せざるを得ない状況により、授業中に質問する事への抵抗がなく参加出来た。受講1週間後に、授業のレベルの高いクラスを希望したところ15週間の EAP2Extend の第2~4週の授業に参加出来るよう対応してもらえたことが良かった。

以上

## 研修参加報告書

東京電機大学での情報	
学部／研究科	工学部工学研究科
学科・学系／専攻	電気電子工学専攻
研修期間	2021年 2月 22日 ～ 2021年 3月 19日

研修先情報	
大学・機関名	クイーンズランド工科大学
国名	オーストラリア

研修に参加したきっかけ	
<p>就活を行うと同時に英語のスキル、特にスピーキング力を伸ばしたいと思っていた。ちょうど UNIPA 掲示で募集があったので迷わずすぐに応募した。</p>	

研修参加の目的	
<p>スピーキング力の向上が目的で今回のプログラムに参加した。英語は言語なので他の科目と違って、実際に声に出して発するという実践的なアウトプットが必要と考える。今回のプログラムは約 4 週間という短い期間ではあったが、少人数であるため、有意義な時間を経験できると考え参加した。実際、参加して良かったと感じている。</p>	

研修内容（できるだけ詳しく記入してください）	
<p>期間としては 4 週間だったが、実働時間は 1 日 4 時間×20 回（月～金）だった。初日にライティングのテストがあり、その結果によってクラス分けが行われる。生徒一人一人に大学からアカウントが付与され、授業資料や課題は大学の HP からログインすることで入手・提出が可能である。先生は 2 人おり、曜日毎に担当が決まっていた。基本的にはオンラインのテキストブックに沿って授業は進む。宿題や前日にどこまで進んだか等は先生間できちんと共有されており、4 週間の授業はスムーズに進んだ。また、授業は Zoom を用いており、ブレイクルームを頻繁に使用する。テキストブックに沿って、リーディング・文法・ディスカッション等、幅広い問題を英語で話しながら解いていく。その後、先生の解説等がある。①問題の提示→②ブレイクアウトルーム→③解説、基本的にはこれの繰り返しである。他にも毎週決められたテーマに従って日記を書いたり、クラスメイトが書いた日記にコメントしたり、テーマに沿って 1 分程度で音声を録音して生徒間で評価し合う等、多角的に英語に触れられる内容となっている。必然的に授業以外も宿題や英語に触れる時間が長くなり、とても有意義な時間が過ごせると思います。</p>	

研修を通して得たもの	
<p>オンラインで他大学での英語のワークに参加することに少し不安はあったが、スタッフ含め、サポートのおかげで無事に取り組むことができた。実際に生の英語に触れ、ネイテ</p>	

イブが使う英語を知れたのは大きな経験になったと思う。また、英語を英語で教えてもらったことで日本語を挟まずに英語を理解することができたと感じている。

#### 今後の学習計画

毎日1時間は英語学習の時間を確保する。最低でも寝る前に30分。

#### プログラムに関する要望等あれば（研修時期・内容等）

少人数のプログラムだったが、何度か先生側の通信環境が悪くなり音声途切れたりした。通信環境の改善以外はとても最高のプログラムでした。

## 研修参加報告書

東京電機大学での情報	
学部／研究科	理工学部
学科・学系／専攻	電子工学系
研修期間	2021年 2月 22日 ～ 2021年 3月 19日

研修先情報	
大学・機関名	クイーンズランド工科大学
国名	オーストラリア

研修に参加したきっかけ
<p>自分にとって、英語は得意科目でもなく苦手科目でもない普通の科目なのですが、中学生の頃から英語をととても勉強していました。勉強をする際、特に好きだったことは音読です。日本語の発音の仕方とはとても異なり、とても興味を惹かれました。この研修で、今まで頑張ってきた英文の音読を頼りに、相手の言いたいことを理解し、自分の言いたいことを正確に伝えられるか挑戦したかったので参加しました。</p>
研修参加の目的
研修内容（できるだけ詳しく記入してください）
<p>授業時間は、12:00~14:00,14:30~16:30 でした。初日の 9:00 からオリエンテーションがあり、QUT について教えて頂いたり、クラス分け用のテストを受けたり 2 時間かけて色々なことをしました。</p> <p>初日、クラスの発表が 12:45 頃にあり、発表されてからクラスに入り先生とよろしくお話ししました。リーディングをやっていました。PDF ファイルを zoom のチャット機能で頂き、書いてある問題に答えたりグループワークをしたりしました。宿題は、教科書でやったことを自主学習のページで復習し、先生に自己紹介の文を送り、木曜日までに小さな小説を読んでもらうように言われました。</p> <p>2 日目以降は、オンラインの教科書を使ってペアワークやグループワークをして教科書の問題に解いていきました。宿題は毎日出て、ライティングかスピーキングを投稿し、その日に習ったことを復習し、30 分から 1 時間くらいかけて行いました。毎週木曜日までに小さな本を読み、木曜日と金曜日に他の生徒にその本についてあらすじを紹介する機会が設けられていました。毎週金曜日から水曜日までに受けるテストがあり、テストを都合の良い時間帯に受けて結果を見て復習しました。</p> <p>最終週の月曜日 12:15~12:45 に Writing の試験、14:45~15:15 に文法や単語の試験、翌日の 12:15~12:45 に Listing の試験がありました。試験を受ける為に、パスポートか QUT の学生証が必要でした。試験後は、授業をしました。</p> <p>最終日は 30 分くらいの動画を見て質問に答えたり、生徒と先生が協力して作った動画を見ました。</p>

**研修を通して得たもの**

同じ授業を受けていた人と連絡先を交換し、研修後も交流が続いていることです。また、リスニングの力が格段に上がったと思います。加えて、今後どうやって英語を習得していくかを深く先生たちと話し合い、勉強の仕方が分かりました。

**今後の学習計画**

- ・ 1週間に1冊短い本を読むこと。
- ・ 大学で使っていた教科書の長文の部分に関して、リスニングと音読をすること。
- ・ 海外の友達と英語で連絡を取ることに。
- ・ 学内や学外で、海外の方とコミュニケーションがとれるプログラムに参加すること。

**プログラムに関する要望等あれば（研修時期・内容等）**

無し